

市長と話そう、子育てタウンミーティング

～平成27年度 第1回 市長と話そう、まち育てタウンミーティング～

要約版



- ・ 日 時 平成27年6月29日（月）午前10時15分から11時
- ・ 場 所 大通り保育園地域子育て支援センター
- ・ 参加者 小学校就学前の子どもがいるお母さん 7人
豊巻 智子さん、遠藤 しずかさん、藤原 輝子さん
金原 雅世さん、高橋 咲さん、吉田 佳美さん
高橋 夏江さん
- ・ 市出席者 高橋市長、阿部教育部長、熊谷保健福祉部長
菊池子育て支援センター長
- ・ テーマ 子育てで困っていること、子育てで行政に望むこと

地域子育て支援センターとは・・

市立大通り保育園、市立江釣子保育園、おにやなぎ保育園、ときわだい保育園で行われている事業で、遊びの広場、子育て相談、育児講座、子育てサークル支援など、主に家庭で乳幼児を育てている皆さんを支援する活動を行っています

<http://www.city.kitakami.iwate.jp/docs/2014052800615/>

和賀川ふれあい広場のベンチ

豊巻さん: 公園や園庭開放、子育て支援センターなどを沢山利用しています。気になるのは和賀川ふれあい広場についてです。ベンチの数をもう少し増やせないでしょうか。



市長: 和賀川ふれあい広場は私も週に2、3回自転車で通ります。ベンチについては早速担当に伝えますので、何とかかなと思います。みなさんも思ったことはどんどん発言してくださいね。

子どもの医療費の無料化

遠藤さん: 以前住んでいた町では子の医療費は全て無料でしたが、北上市では収入によって子どもの医療費の助成額が変わりますよね。医療費が無料になればとても助かるのですが、どうでしょうか。

市長: 現在は、3歳未満の医療費は自己負担なしです(注1)。3歳以上、小学3年生までは、自己負担額から外来月1,500円、入院では月5,000円を差し引いた医療費を給付しています。また、今後小学6年生までの医療費助成と併せて保育料を国の基準額の40%とすることを目標として計画しています。

市長: 実施時期については今年度のアジサイ都市推進本部での議論を踏まえて決定していきますので、ぜひ、アジサイ都市推進本部を注目していただきたいと思います。頑張ってください。

(注1) 子どもの医療費助成について…

当市では、乳幼児の中でも、特に発達段階の3歳までは医療費が掛かることから、子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、窓口負担分の全額を助成しています。

3歳以上の乳幼児の福祉医療費給付制度の対象範囲、受給者負担及び所得の限度額は、岩手県の補助基準に基づき実施していることから、保護者等が市民税課税の場合、外来1月1医療機関又は1調剤薬局あたり1,500円、入院1月1医療機関あたり5,000円を自己負担としているものです。市民税非課税世帯の場合、受給者負担はありません。※乳幼児などの医療費助成制度を受けるには、保護者等の所得が限度額未満であることが必要です。被扶養者の人数によって、限度額が異なります。くわしくは、国保年金課公費医療係(電話72-8205)にお問い合わせください。

(参考URL) <http://www.city.kitakami.iwate.jp/docs/2014073000032/>

健康診断がお昼寝の時間帯と重なる

藤原さん:子どもの健診についてですが、いつも子どもが昼寝する時間帯に行われます。午前中に実施することはできませんか。

熊谷保健福祉部長:健診については、医師の都合があり、病院の診察時間の合い間に合せて行っているのでもう御理解いただきたいのですが。

藤原さん:現在は午後1時受付ですが、午後2時から3時とかに変更することはできませんか。

高橋咲さん:うちの子も、お昼寝時間の健診は困りました。もう少し遅い時間にしてもらいたいと思います。

藤原さん:だといいですね。

市長:例えば午後2時受付3時開始だとどうでしょうか。

市長:先生方の都合もあるので、時間をずらせるか相談してみます。



公園に日陰がない

金原さん:えぶりこ古墳公園は日陰が無いので、日差しを防ぐ樹木や東屋とまではいかなくても屋根が欲しいです。また、えぶりこ古墳公園はトイレが遠いです。小さい子と一緒にトイレが遠いのは大変です。

市長:木を植えるよりは東屋の方が実現性はあると思います。河川敷の公園は洪水の対策があるので難しいですが、それ以外の公園については設置可能です。



一時保育をしてくれる保育園が少ない

高橋咲さん: 3人子どもがいます。3番目が生まれたばかりの頃に上の子が入院することになったのですが、一時保育をしてくれる保育園はときわだい保育園しかなかったので、入院中は自宅の和賀町からときわだい保育園と病院を往復しました。

高橋咲さん: もっと多くの保育園で一時保育を実施してもらいたいです。ファミリーサポートセンターは預かってくれる方の都合をつけるため、2、3日掛かるので、入院の翌日からすぐという利用はできません。

市長: 確かに大変ですね。ちなみに一時保育を同じ地区に複数設置することは可能ですか



阿部教育部長: 制度としては可能ですが、新たに一時保育室を確保しなければなりません。

菊池センター長: 既存の保育園で行おうとすれば人員とスペースが不足します。

高橋夏江さん: 民間の託児所でも一時保育をやっているようですけど。

高橋咲さん: しかし、子ども3人を別々の所に預けて、迎えに行き、家事をするのは大変です。1日なら頑張れますが、入院など長期間は負担が大きいので同じ保育園がいいです。

市長: 情報の整理や、今ある施設の活用など工夫する必要がありますね。



市役所の「赤ちゃんの駅ほっぺ」

吉田さん：市役所本庁舎の「赤ちゃんの駅ほっぺ」
(注2)は場所が暗く、入りづらいです。また、おむつを
替えた後に手を洗う場所がありません。

吉田さん：市役所の中で子育てのマップなど情報が
置いてある子育て支援課は4階にあります。段差も
ありますし、ベビーカーを押して登っていくのが大変で
す。1階にあると助かります。



市長：これは工夫したいと思います。今年度市役所の本庁舎の改修工事を予
定しています。その中で、ベビーカーを通せるようスロープの設置を予定してい
ますので、工事の際に子育て情報スペースの設置や照明についても検討します。
また、来年度は1階のトイレの改修も行いますので、おむつ替えスペースの手洗
いについても検討します。

(注2) 赤ちゃんの駅ほっぺ・・・乳幼児を連れた保護者が、外出時におむつ替えや授乳などの
ために気軽に立ち寄ることのできる施設のことで。北上市では、「きたかみ 赤ちゃんの駅
ほっぺ」として登録し、広く周知を図ることにより、赤ちゃん連れでも気軽に安心して外出でき
る環境を整えます。

(参考URL) <http://www.city.kitakami.iwate.jp/docs/2014061600282/>



きたかみ赤ちゃんの駅
ほっぺシンボル

雨の日の子どもの遊び場がほしい

吉田さん：土日の子どもの遊び場についてですが、雨や雪の日に遊べ
る場所が欲しいです。子育て支援センターは先生方やよそのお母さん方
とお話しできたりしてありがたいので土日も開けていてもらいたいです。

市長：雨の日の遊び場については、子どもセンターのようなものを
設置している自治体も増えています。空きビルなどを利用している所
もありますので考えてみたいと思います。

高橋夏江さん：北上にはフォルダパークがありますよね。

市長：フォルダパークもありますよね。他にも皆さんの
意見を伺いながら進めたいと思いますので、その際はよ
ろしくお願いします。

授乳できるスペースが少ない

高橋夏江さん:「赤ちゃんの駅ほっぺ」についてですが、おむつ替えのスペースは沢山ありますが、授乳室は少ないですね。

市長:市役所の授乳室については、先ほどの改修と併せて検討します。

病中児保育室の設置



高橋夏江さん:市では病後児保育室(注3)はありますが、病気の子どもを預かってくれる病中児の保育室はありません。病気でも仕事を休めないお母さんたちは困っているのではないのでしょうか。

市長:病中児保育については、市としては北上済生会病院の移転に併せて、実施してもらいたいと考えています。困っている方がいるので手を差し伸べることはしなければならないと考えます。

(注3)病後児保育室・北上市では、子育てと就労の両立を支援するため、病気の回復期(発症直後の児童、医師の診断を受けていない児童は、お預かりできません)。にある児童をお預かりする「病後児保育室」を開設しています。保護者が仕事などの都合で保育できない児童を保育士と看護師が保育します。

(参考URL) <http://www.city.kitakami.iwate.jp/docs/2014052800479/>

健診時の指導の見直し

高橋夏江さん:先ほど健診の話が出ましたが、第2子、第3子の健診でも同じ話をされます。ネットや雑誌などでも手に入る情報ではない、もっと違った指導が欲しいです。健診指導の内容は10年前から変わっていないような気がします。

市長:第2子、第3子の内容は変えるべきですね。配慮が必要でしょう。

多子世帯の優遇について

高橋夏江さん:多子世帯について、乳幼児や妊産婦の医療費助成にも所得制限がありますよね。所得制限を無くせば、みんなもっと子どもを産むのではないのでしょうか。

市長:多子世帯への優遇は良い効果が出ると思います。子どもを沢山育ててもらえるための施策は必要でしょうね。